

9 七山地域

七山地域には、唐津市内で最も少ない9施設が配置されています。

施設種類	庁舎等	衛生施設	義務教育施設	生涯学習施設	福祉施設	保健施設	観光・産業振興施設	合計
施設数	1	0	2	1	1	0	4	9

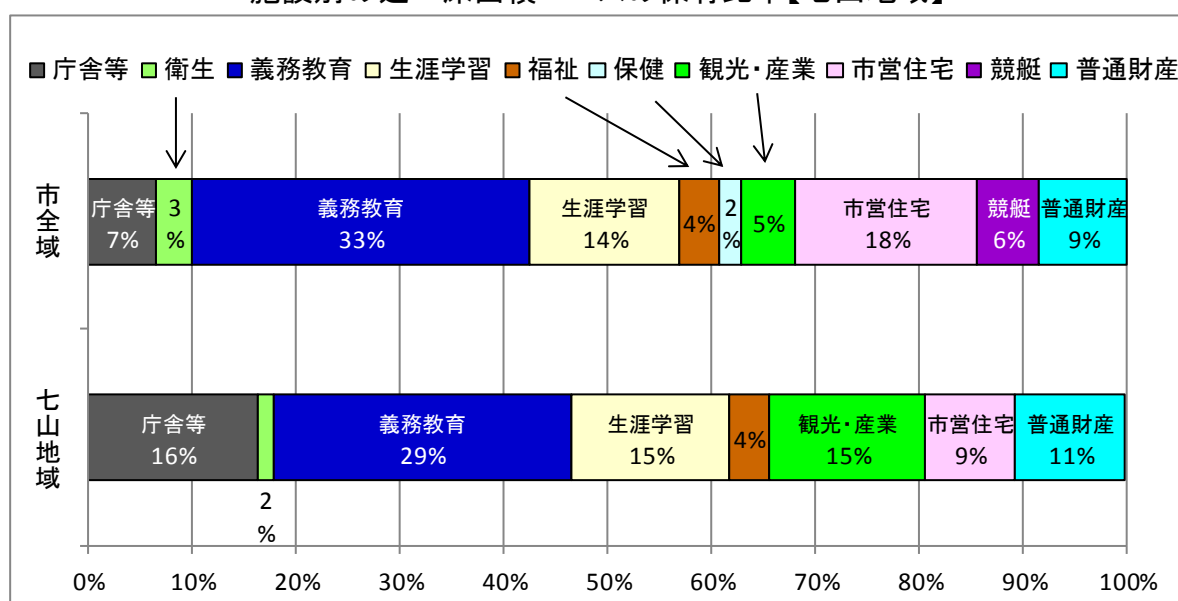
【施設の配置状況（位置図）】



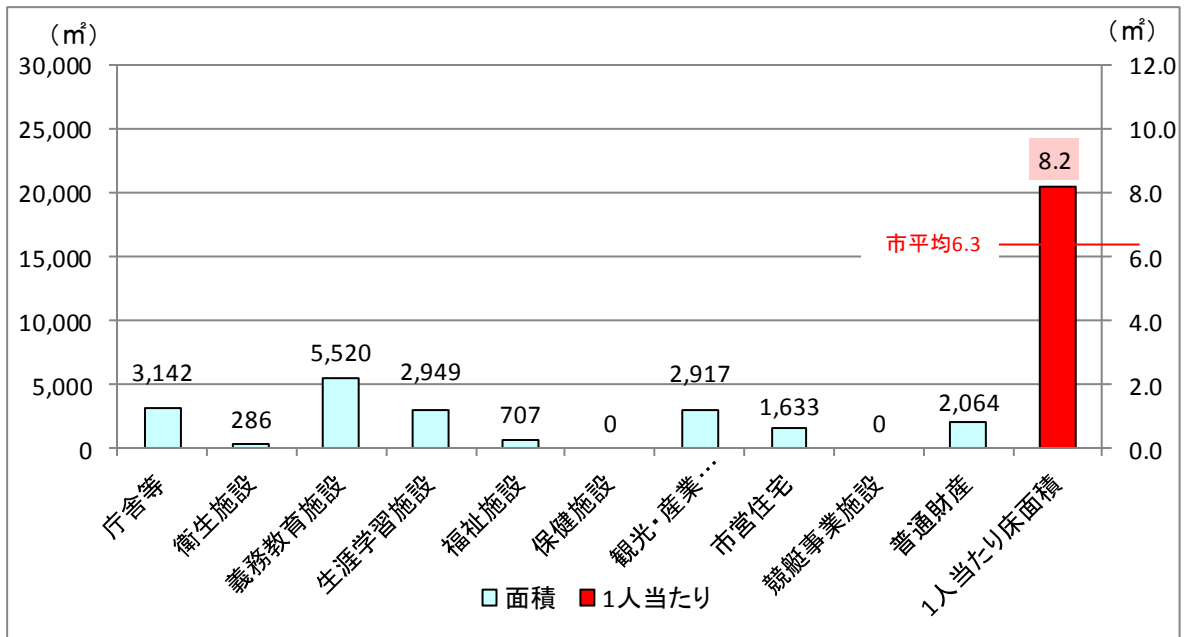
(1) 七山地域の現状

七山地域は、9地域の中で最も人口が少なく市内全域に占める延べ床面積も2%と低い地域です。その中で庁舎等の占める割合が16%、温泉施設や都市との交流施設を配置していることから観光・産業振興施設の割合が15%と、市全域の保有比率と比較して高くなっています。また、市営住宅の占める割合は9%と低くなっています。

施設別の延べ床面積ベースの保有比率【七山地域】



施設別の延べ床面積・市民1人当たりの床面積【七山地域】



(2) 七山地域の課題

本地域の施設は唐津市の中では比較的新しい施設が多く、特に問題はありませんが、地域の多くが山間部にあり、過疎化が進行している点が課題です。